



兵庫県立明石南高等学校  
77回生年次通信 No.31  
2023年2月27日発行

## 種をまけば必ず芽を出し花が咲く

年次副主任・宮崎 みゆき

77回生の皆さん、こんにちは。宮崎です。早いもので皆さんが明石南高校に入学、私が転勤してきて1年が経とうとしています。あっという間の1年？長かった1年？それぞれに様々な変化の中での1年だったことでしょう。私も、総合学科という新たな環境での1年は本当に新しい発見が多く、慣れるのに、ついていくのに必死で、気づけばもう1年次が終わり…という感じです。正直、年齢的に環境の変化についていくのは本当にきつかったです。何とかここまで来れてよかったな…としみじみ感じています。

さて、年度末考査も終わり、皆さんにとっては、1年次の締めくくりと2年次への準備の1カ月が始まります。ここまでの自分を振り返り、2年次へのスタートがうまく切れるようにしたいものですね。今回、皆さんにメッセージを…ということで、文章を書くのは超苦手な私ですが、ぜひ皆さんにお伝えしたいことがあるので、この場を借りて書かせていただきます。よかったら、読んでみてください。

私は明石南高校に赴任してきて、多くの先生方や77回生の皆さん、部活動の部員の皆さんから、あらためてたくさんのことを勉強させてもらいました。また、大変なこともありましたが、皆さんの笑顔やパワーに助けられ、楽しく充実した日々を過ごさせていただいたと感じていて、感謝の気持ちでいっぱいです。明石南高校は、私を育ててくれた母校なので、母校に恩返しするつもりで頑張ろうと決意して4月1日を迎えました。私のこれまでの教師人生を振り返ると、生徒の前で話してきたこと、授業や部活動で教えていることの大半は高校時代に教えてもらったこと、高校時代に経験したことや恩師が話して下さったことがベースになっています。先日にも前任校の卒業生から連絡があって話していたら、高校の時に話されてきたことが今になって理解できるし、今の自分にとって支えになっている、と言ってくれていました。毎日生活していると、先生方の言われることが苦痛に感じたりすることもあるとは思いますが、高校の先生方の教えは、卒業後の社会で生きていく中で必要なことを踏まえているので、3年間でいろいろな事を吸収して大きく成長して卒業していつてもらいたいと願っています。

私には心臓に障害を持って生まれた子どもが1人います。結婚して流産、出産を経験するまで私は、自分の歩んできた道のりは当たり前で誰かが同じように歩いて、当然結婚すれば元気な子供を授かり、子供が学校に通って就職して…と自分が通ってきた道が当たり前で繰り返されると信じていました。でも実際は違いました。「なぜ自分だけこんな思いをするのか？」って悩んでいた時に看護師さんから『無事に生まれるのが当たり前ではない』、『障害を持ってでも生まれようとしたからこの子は生まれた』と言われました。その後も子供が年齢相応のことができずに、親子で泣いたり悲観的になったりしましたが、そんな息子が成長していく中で、できないことをできるまで頑張ろうとしている姿、できなかったことがで

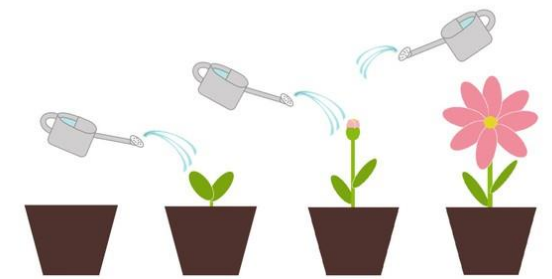
きるようになって喜んでくれる姿をたくさん見るようになりました。親は悲観的に考え何度もくじけそうになりましたが、そんな私達両親にいつも笑顔でひたむきに頑張っている姿を見せてくれた息子から多くのことを学びました。その経験を経て皆さんに伝えたいことは、『皆さんがおかれている環境は当たり前ではありません。皆さんにはできることがたくさんありますが、皆さんができていないことは当たり前にはみんなができていないことではありません。持って生まれた“できる能力”とその能力を発揮する環境を作ってくれている周りの支えがあるから様々なことができるのです。そんな環境に感謝して、持っている能力を最大限に生かして、いろいろなことにチャレンジして、常に精いっぱい努力をしてもらいたい、「これくらいいいや」って適当に終わらせないでほしい』ということと、『皆さんは生まれるべくして生まれた貴重な命の持ち主で、まずは自分自身が知らず知らずのうちに生きようとし、周りの大人が大切に命を守ってくれたから今の自分があることを忘れないで、命を無駄にせず、一度しかない1日1日を大切に後悔なく生きてほしい』ということです。

また、子どもができてから泣くことが多くなった私ですが、一番しんどいはずの息子の笑顔を見るにつれ、同じ1日を過ごすなら明るく過ごそうと考え、しんどくても『笑顔』を心がけようと心に決めてからは、自然と笑顔が増え、毎日が明るく過ごせるようになりました。皆さんにもしんどいこと、辛いことがあったりすると思いますが、『笑顔』を忘れず明るく元気に日々を過ごしてってください。

産社の授業で担当している5組の皆さんには話をしましたが、以前にこんな言葉を目にしたことがあります。

### 『種をまけば必ず芽を出し花が咲く。』

今のうちにたくさん種をまいて、実らせてほしい。種をまいただけでは芽は出ません。水や肥やしをあげないとしっかりと成長してはくれません。皆さんがまいた種が芽吹くための水や肥やしは『日々の生活での経験』です。どうか、多くのことにチャレンジして、栄養満点の肥やしをたくさん得て、芽を出させ、2年後には大輪の花を咲かせましょう！！



## 保護者の皆様へ ～ 成績不振者指導について来校のお願い ～

いつも77回生の教育活動にご理解・ご協力をいただきありがとうございます。本日年度末考査が終了し、これから採点および今年度の成績評価を算出します。お子様に成績不良科目(欠点)や欠課時数超過がある場合、保護者同伴でお子様に来校いただき、追認考査受験や時間補充についての説明をさせていただきます。3/8(水)夕刻を予定しておりますので、クラス担任から連絡がありましたら、必ずご都合をつけていただきますようよろしくお願いいたします。

## 77 回生明南スキル自己評価分析

1月に実施した明南スキル自己評価の結果です。

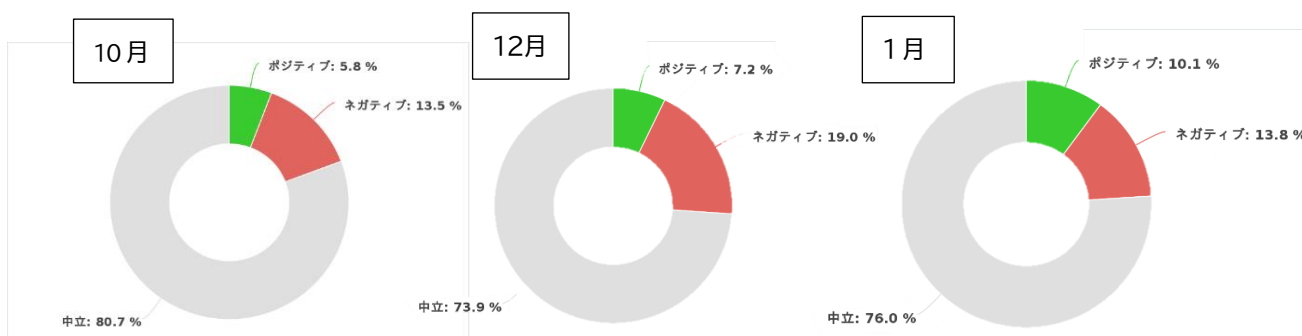
### 【傾向】

- ・「1 自立する」はレベル3の生徒が増加しました。
- ・「2 知識を得る」ではレベル2・3が増加しました。
- ・「3 思考を深める」はレベル3・4が増加しました。
- ・「4 発信する」、「6 夢実現」でレベル3が大きく増加しました。
- ・「5 協力する」はレベル3の生徒は増加しましたが、レベル4の生徒が減少しました。

### 【自由記述】

- ・特徴的なキーワードは「将来」、「伝える」、「考える」が多い。また「学習」、「勉強」、「授業」が少し増えている。
- ・自分の将来や夢について考えられた。➡ 162名
- ・「産社」の授業で自分の将来や夢について考えられた。➡ 35名
- ・「産社」以外の授業で自分の将来や夢について考えられた。➡ 28名
- ・「現代の国語」の授業の発表で伝える力や考えを深められた。➡ 18名
- ・将来の夢や疑問の解決に向けて行動している。➡ 21名

### 【記述のポジネガ分析推移】



77 回生の皆さんも少しずつではありますが、自分の将来について考えるようになってきているようです。将来どのような進路に進もうと、学力をつけることが全ての基礎になります。まもなく2年次になりますが、毎日の勉強をおろそかにしないようにして下さい。学力を上げないと進路選択の幅が狭まってしまうですよ。

授業中の発表を通して、自分の意見を伝えるだけでなく、どうしたらうまく伝わるかまで深く考えだした人がいるのも喜ばしいことです。総合学科発表会で上級生の発表を聞いてわかったと思いますが、プレゼン力もこれからどんどん上げて行って下さいね。

今年度は球技大会、百人一首大会等の行事が残っています。全員で協力して、行事に積極的に取り組めるといいですね。

## 年度末の予定

- 2/28 (火) 1・2限 進路 LHR (2限は講義棟)  
3限 記念品贈呈式・表彰式 (体育館)  
4限 LHR
- 3/ 1 (水) 卒業式 (午前中は自宅学習)  
2 (木) 4限 LHR  
3 (金) 球技大会 \*雨天時は3・4・5・6限の授業  
7 (火) 3・4限 百人一首大会  
8 (水) 大掃除 \*11:00 完全下校  
9 (木) ~12 (日) 入試業務 (生徒登校禁止)
- 13 (月)・14 (火) 生徒休業日
- 15 (水) 2・3限 進路講演会 (体育館) \*準備3・4組、片付け1・2組  
4限 LHR
- 16 (木) 1・2限 教科書購入  
3・4限 個人写真撮影 (生物教室)
- 17 (金) 2~4限 LHR \*2限より授業開始 (9:20 には登校しておくこと)
- 20 (月) スタディーサポート
- 22 (水) 1限 LHR  
2限 卒業生に聞く (講義棟)  
3限 年次集会 (講義棟)  
4限 大掃除
- 23 (木) 1限 終業式・表彰伝達 (体育館)  
2限 LHR

※朝読なしで8:30から授業を開始します

※原則3・4・5・6限の授業を午前中に行います

## 来年度の校外学習について

下記のとおり来年度の校外学習を計画しています。別紙案内プリントをよく読み、3/6 (月) までに参加承諾書を提出して下さい。

- ・日時 令和5年4月17日 (月)
- ・場所 京都市内散策+よしもと新喜劇鑑賞 (よしもと祇園花月)